

HuddleCam-HD™ 3X

USB PTZ Camera Manual

カメラのマニュアル

セットアップとその最高のパフォーマンスを確保するためにカメラを使用する前に、この取扱説明書をよくお読みください。

www.huddlecamhd.com

Providing USB Video Conferencing Solutions for the 21st Century



HuddleCamHD

使用上の注意.....

安全性のヒント

- カメラを使用する前に本書をよくお読みください。
- 輸送、保管や設置時にストレス、激しい振動や液体の侵入による損傷を回避。
- カメラケース、ポート、レンズや PTZ メカニズムの損傷を防ぐために、インストール中にカメラの注意してください。
- 過度の電圧をかけないでください。（指定された電圧を使用してください。） そうしないと、電気ショックが発生する可能性があります。
- 強力な電磁波源から離し、カメラを保管してください。
- 長時間明るい光源でのカメラ（例えば明るい光、太陽など）に向けない。
- 任意のアクティブな化学物質や腐食性の界面活性剤と、カメラを清掃しないでください。
- カメラやカメラ部品を分解しないでください。問題が発生した場合、認可された販売店にお問い合わせください。
- 長時間運転した後、可動部品が磨耗することになります。修理の際は正規販売代理店にお問い合わせください。

付属品.....

- **3x ズーム USB 2.0 HD ビデオ会議カメラ(1)**
- **12V/2.0A DC 電源アダプタ(1)**
- **三脚マウントシステム(1)**
- **壁取り付けマウントシステム(1)**
- **天井マウントシステム(1)**
- **USB 2.0データライン(3m), シリアルコントロールライン, RS-232C to RS-485ケーブル**

- 赤外線リモコン
- コントロールケーブル(1)
- ユーザーマニュアル(1)

後部基板のコネクタ.....

ハイデフィニション・インタフェース: **USB 2.0**

制御信号インタフェース: **mini DIN-8 (VISCA IN, VISCA OUT/RS485)**

制御信号の構成: **Dip-Switch Pin 7/TTL Signal; 伝送速度: 9600bps**

電源インターフェース: **DC 12V ソケット**

電気.....

電源アダプタ: **12V DC/ 2A**

入力電圧: **12V DC (10.5-14V DC)**

入力電力: **24W (MAX)**

構造.....

材質: **アルミニウム、プラスチック**

外形寸法 (幅×高×奥行): **4.88 in. (123.952mm) x 5.75 in. (146.05mm)
x 4.75 in. (120.65mm)**

質量: **1.46ポンド。 (0.67キロ)。**

作業環境: **屋内**

動作温度: **113°F へ 32°F (-0°C) (+45°C)**

保管温度: **140°F (+60°C) へ -14°F (-10°C)**

カラー: **シルバー、ブラック、ホワイト**

背面ボード & 機能.....

1. 正面.....



1. レンズ

光学10倍ズーム。

2. IR レシーバ

赤外線リモコン信号を受信する。

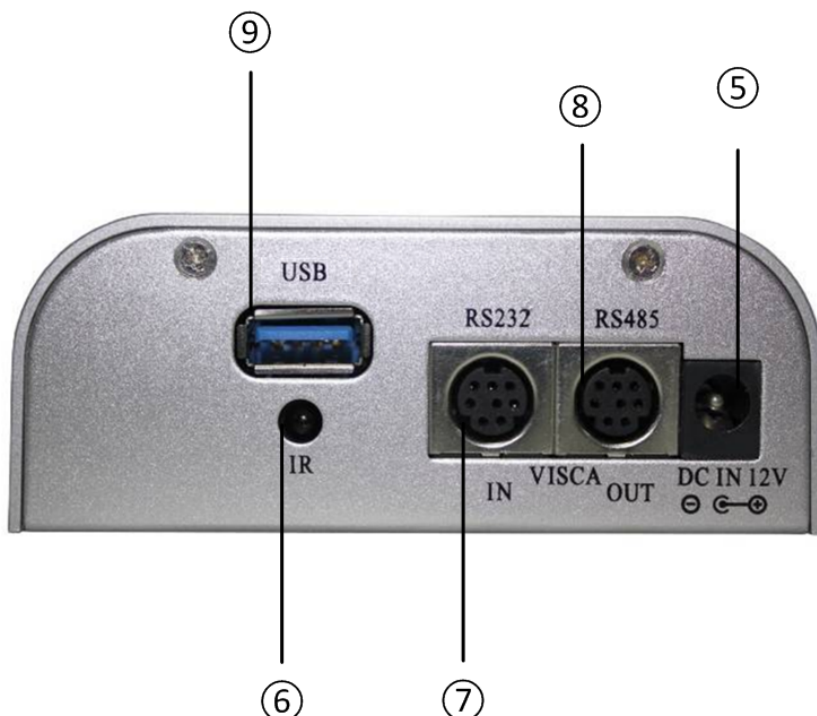
3. 電源 LED

青色 LED は、ユニットに電源が供給されたときに、オレンジの LED がスタンバイ状態のために点滅します点滅します。

4. IR レシーバ

赤外線リモコン信号を受信する。

2. 背面図.....



5. DC IN12V ソケット

このカメラに付属の電源アダプタを使用しています。

6. IR レシーバ

赤外線リモコン信号を受信する。

7. VISCA ポート

などのサードパーティ製の PC、ジョイスティック、からハードワイヤードリモコン用...

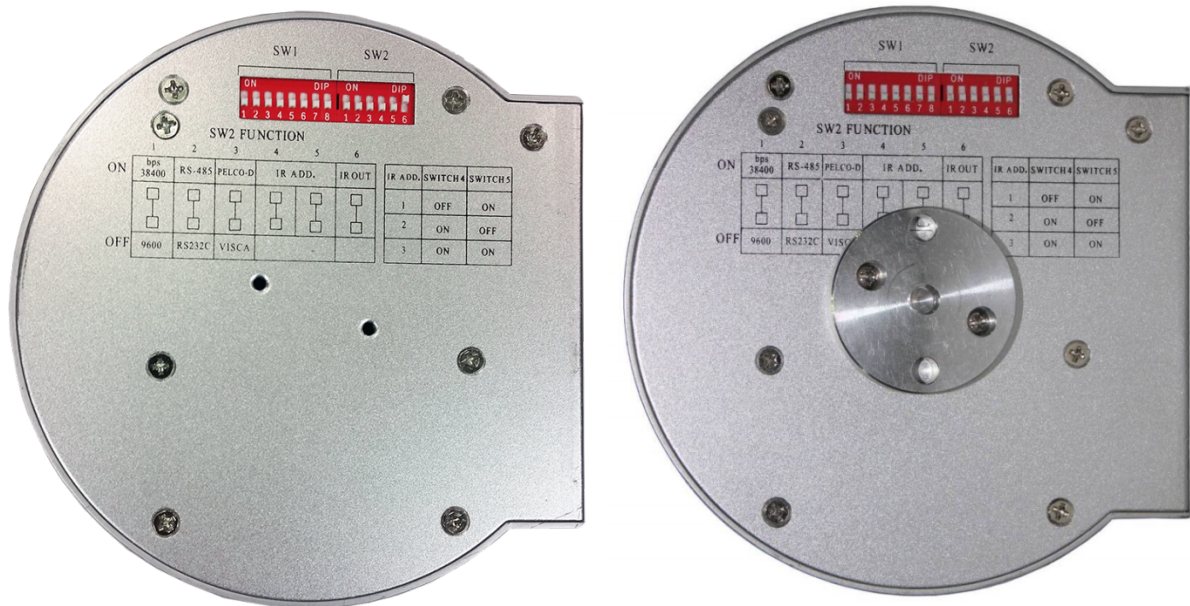
8. VISCA 出力ポート / RS485

デジcamは、RS-232、RS-485制御のための複数のカメラを連鎖するために使用。

9. USB2.0インターフェイス

PC への接続のために（USB 2.0ポート。また、USB 2.0デバイスなどの USB3.0ポートに機能します）。

3. 底面図.....



1. 三脚

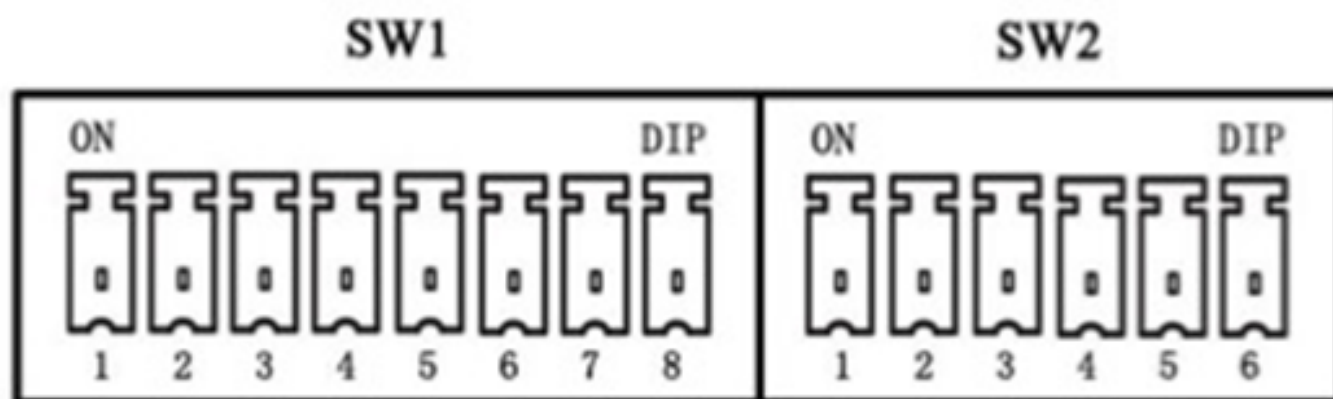
付属の三脚アダプタを使用してマウントのサードパーティの三脚、壁や天井からの1/4-20ボルトを受け入れます。

2. ディップスイッチ

シリアルおよび IR 通信設定を選択するために使用。

4. ディップスイッチの設.....

注：ディップスイッチの設定を変更するときは、カメラの電源がオフで、すべての変更を行います。



SW1：RS232アドレスを設定するために使用されます。

アドレ ス	SW1スイッチ状態1-7, (8 for スタンバイ)						
	DIP-1	DIP-2	DIP-3	DIP-4	DIP-5	DIP-6	DIP-7
1	ON	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF
2	OFF	ON	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF
3	OFF	OFF	ON	OFF	OFF	OFF	OFF
4	OFF	OFF	OFF	ON	OFF	OFF	OFF
5	OFF	OFF	OFF	OFF	ON	OFF	OFF
6	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	ON	OFF
7	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	ON

注意事項：

- 1.ブロードキャストアドレス：ジョイスティック（すべてのディップスイッチオン）255であれば、どのカメラが任意のアドレスで制御することができる。

2.テスト・住所：ドームカメラのアドレス（すべてのディップスイッチオフ）0
 である場合、任意のアドレスコードはドームカメラを制御することができます。

SW2: 通信設定のために使用される。

SW2 DIP-1,2,3: ボーレート、通信プロトコル

ボーレート	SW2 DIP-1	通信モード	SW2 DIP-2	通信プロトコル	SW2 DIP-3
9600bps	OFF (Def)	RS-232	OFF (Def)	VISCA	OFF (Def)
38400bps	ON	RS-485	ON	PELCO-D	ON

SW2 DIP-4,5: 赤外線リモコン受信アドレス表

赤外線リモコンアドレス	SW2スイッチ状態(4-5)	
	DIP-4	DIP-5
0	OFF (Def)	OFF (Def)
1	OFF	ON
2	ON	OFF
3	ON	ON

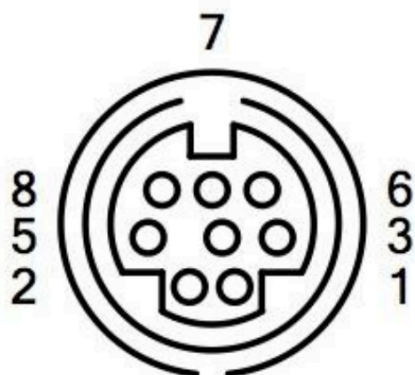
SW2 DIP-6: 赤外線出力

IR Out	SW2 DIP-6
無効になる	OFF (Def)
有効	ON

ケーブル接続情報.....

[VISCA RS-232C -参照して.....](#)

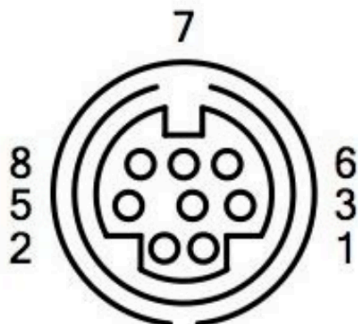
VISCA RS-232C IN



Pin S/N	Function
1	DTR IN
2	DSR IN
3	TXD IN
4	GND
5	RXD IN
6	GND
7	IR Commander Signal OUTPUT
8	NO Connection

[VISCA RS-232C -出力情報.....](#)

VISCA RS-232C OUT



Pin S/N	Function	
	RS-232	RS-485
1	DTR OUT	TX+
2	DSR OUT	TX-
3	TXD OUT	
4	GND	
5	RXD OUT	
6	GND	
7		RS-485 -
8		RS-485 +

OSD -メニュー.....

!!!!(メニューには、現在 HuddleCam-HD™3X では動作しません)!!!!

次の OSD メニュー情報は、将来のファームウェアバージョンは、フルメニューアクセスが含まれていることをイベントに含まれています。天井取付用の画像を反転するためのリモコン REV ボタンを使用してください。

スクリーンディスプレイメニュー - OSD メニューを使用し、カメラの設定を変更することができます。

注：OSD メニューが画面上に表示されている場合は、手動でカメラ（パン/チルト）を移動することはできません。

次のようにドーム OSD メニューは次のとおりです（適用されない、上記の注を参照）

- パンスピードデフォルト値：20
パンモータの設定された速度 - 範囲=1から63
- チルトスピードデフォルト値：20
パンモータの設定された速度 - 範囲=1から63
- スキャン速度（オートパンモード）デフォルト値：6
バウンダリスキャンの設定された速度 - 範囲=1から63
- ツアーパスがデフォルト値（プリセットを使用しています）：1
希望ツアーパスを選択 - 範囲=1 - 4
- ツアー滞留デフォルト値：5
設定した時間は、各プリセットに住むために - 範囲=1から60
- プロポーションデフォルト値：オン
設定しプロポーション - 範囲=オン - オフ
- 自動改訂デフォルト値：P
カメラの取り付け向きを設定 - N 倒立天井用のマウント
- フレームデフォルト値：60Hz
設定するリフレッシュレート - 範囲=50Hz または60Hz

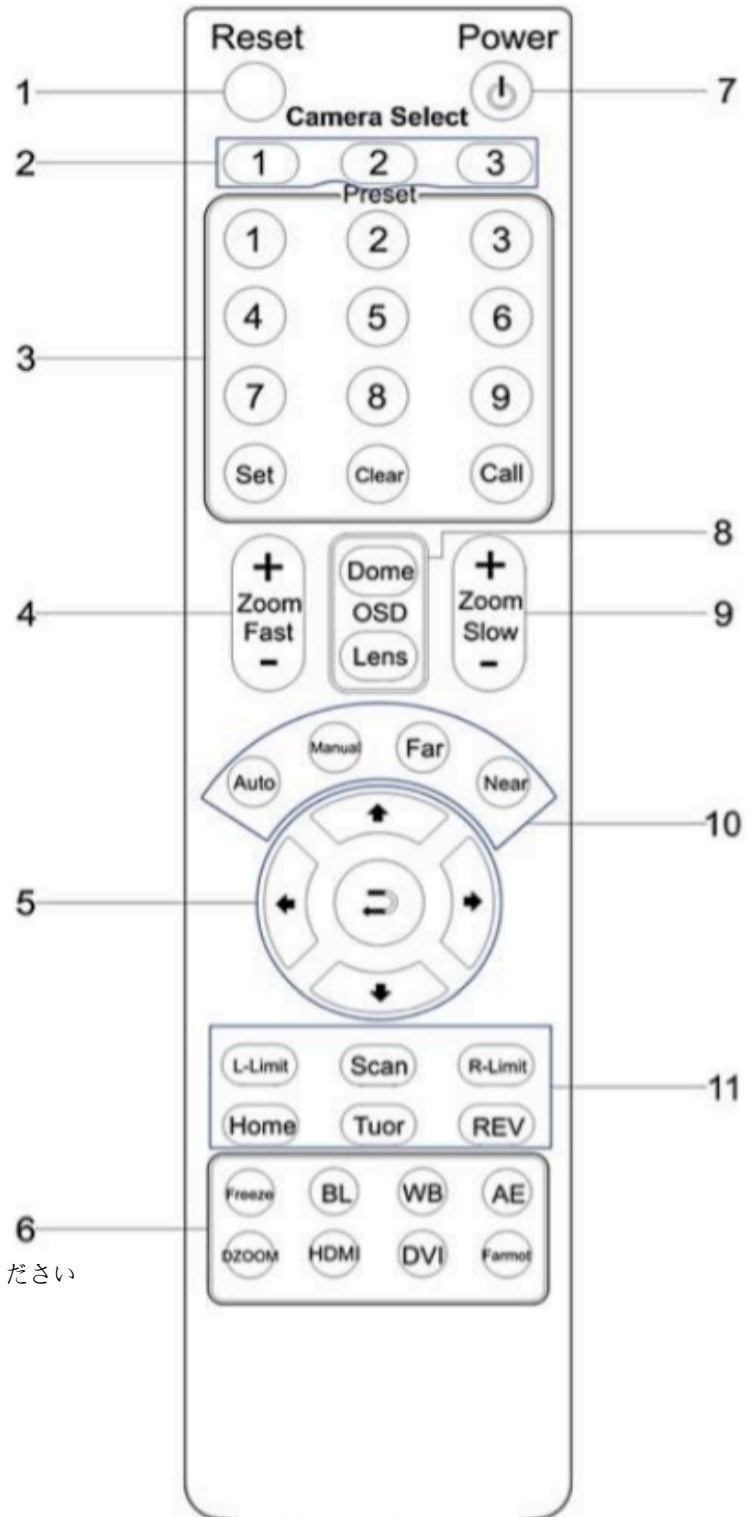
以下の通りでレンズに OSD メニューなります。（適用できない、上記の注意参

照)

- **DISPLAY** デフォルト値：オフ
オンスクリーンディスプレイ=オンまたはオフ
- シャープネスデフォルト値：低
シャープネスのレベル：ハイ/ノーマル/ロー
- 彩度デフォルト値：ノーマル
彩度のレベル ハイ/ノーマル/ロー
- **NR**（ノイズリダクション）デフォルト値：3
調整可能な値：0-5
- **WB**（ホワイトバランス）デフォルト値：オート
オート/マニュアル/屋内/屋外/ワンプッシュ/ATW（手動設定）：
 - **R GAIN**（赤ゲイン）デフォルト値：206
調整可能な範囲：0～255
 - **B GAIN**（青ゲイン）デフォルト値：150
調整可能な範囲：0～255
- **AE**（自動露出）デフォルト値：オート
オート/マニュアル（手動設定）：
 - シャッターデフォルト値：1/1
シャッター速度範囲：1/1-1/10000
 - **IRIS** デフォルト値を◦：閉じる
閉じる / F1.4-F22
 - **BRIGHT** デフォルト値◦：0
設定する明るさ0から31

赤外線リモコン（注：一部のボタンは、すべてのカメラのモデルのために動作しません）

1. リセット：
 - カメラを再起動して、それを復元する
 - 工場出荷時の設定に。
 - （注：すべてのメモリが削除されます）。
2. カメラ選択
 - セレクトカメラ ID：1,2、または3
3. プリセットポジション
 - 1-9：プリセットポジション
 - セット：プリセットポジションを設定する
 - クリア：クリアプリセットポジション
 - 電話でプリセット位置を呼び出す
 - 注：最初の設定（または呼び出す）したい場合は1のプリセット位置、あなたが押す必要があります数字キー「1」、を押し（コール）の位置を設定する（「通話」または）「設定」。
4. 高速ズームイン/アウトコントロールゾーン
 - ＋：迅速にズームイン
 - －：すばやくズームアウト
5. パン/チルト Controlle
 - ↑ 上へ移動
 - ↓ 下へ移動
 - ← 左へ移動
 - 右へ移動
 - ⌂ オートパン
6. 付加機能ゾーン
 - フリーズ：画像フリーズ
 - BL：バックライトの補償
 - WB：ホワイトバランス
 - AE：自動露出
 - D ズーム：デジタルズーム
 - HDMI：HDMI ビデオ出力にスワップ
 - DVI：DVI ビデオ出力にスワップ
 - 形式：異なるフォーマット間のスワップ
7. 電源スイッチ
 - カメラを回すためのスイッチで
 - （すなわち、スタンバイパワーキングモード対モード）
8. OSD メニューゾーン
 - ドーム OSD：パンチルトズーム OSD メニューを入力してください
 - レンズ OSD は：レンズ OSD メニューを入力してください
9. スローズームイン/アウトゾーン
 - ＋：ゆっくりズームイン
 - －：ゆっくりとズームアウト
10. フォーカス制御ゾーン
 - オート：オートフォーカスをオンにし



マニュアル：マニュアルフォーカスの電源を入れ

遠い：遠くの距離でフォーカスを設定

11.パン/チルト機能ゾーン

L リミット：セット左境界限界走査位置

スキャン：バウンダリスキャンを有効にする（オートパン）

R-リミット：セット右境界限界走査位置

ホーム：カメラのホームポジションに移動します

ツアー：プリセットの自動巡回ツアーを有効にする

REV：天井に取り付けるための画像フリップを有効にする

接続手順.....

1.コネクトはカメラに電源が含まれていました。

2.待ちホームポジションに来て。

3.コネクトはカメラとパソコンの **USB 2.0**ポートに **USB 2.0**ケーブルが含まれていました。

4.選択し、選択のあなたのソフトウェアでカメラを設定します。

注：PC への接続なしになることがあり、このシーケンスに従わない。

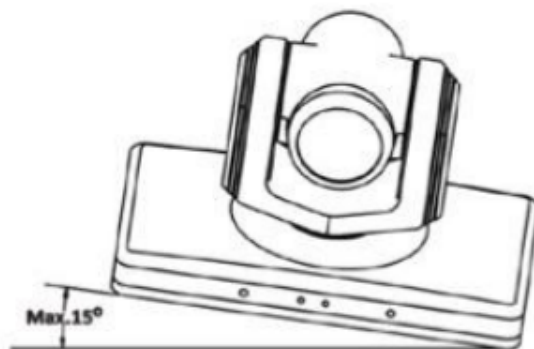
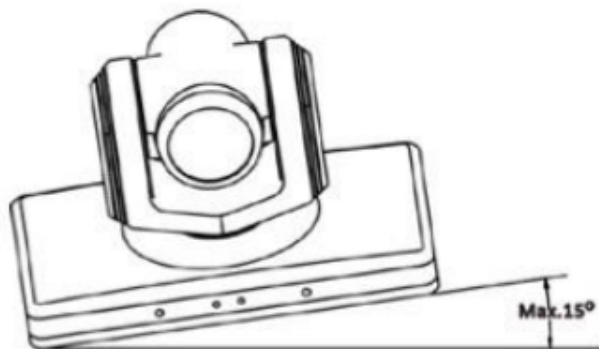
保養.....

ブロー（市販）でレンズの表面に付着したごみやほこりを取り除きます。

[インストール手順.....](#)

[デスクトップ Desktop のインストール.....](#)

机の上に HuddleCam™ を使用する場合は、それはレベルが立つことを確認してください。あなたは傾斜にカメラを使用する場合は、角度は、カメラのパン・チルト機構が正常に動作することを確実にするために15度未満であることを確認してください。

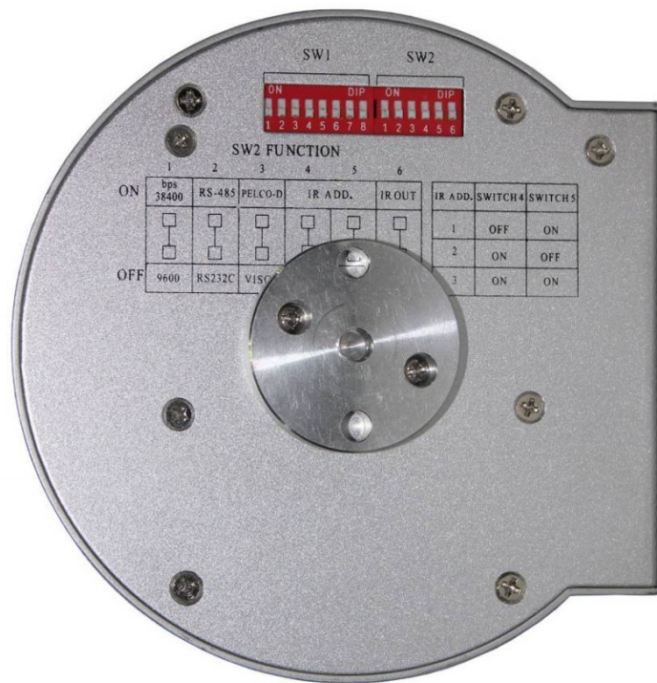


[三脚の取り付け.....](#)

HuddleCam™ 三脚を使用するときは、カメラの底面に三脚ネジ。三脚ネジには、以下の仕様に適合しなければならない：

注：三脚は平らな場所に立たなければならない。

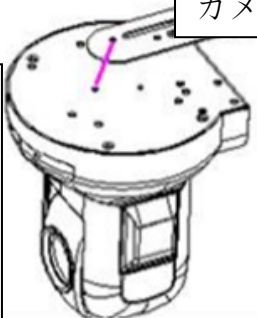
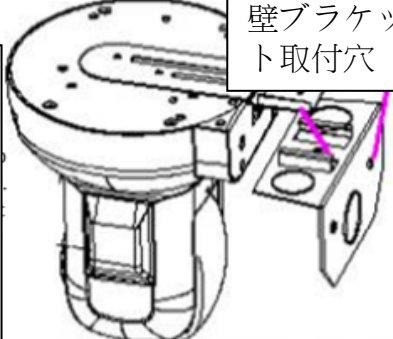
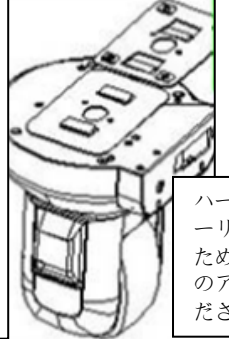
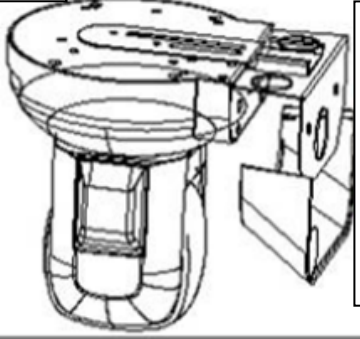
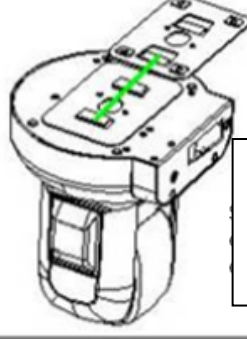
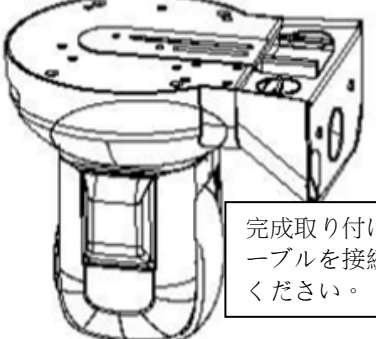
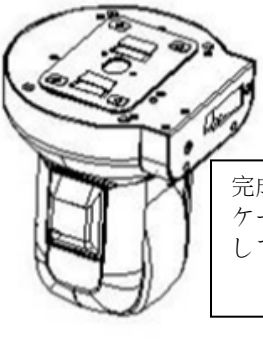
三脚は、カメラの底にマウントする修正するには、所定の位置に保持するために付属のネジを使用しています。



その後、三脚ブラケットに三脚ネジ。



壁や天井のマウント.....

壁のインストール		天井のインストール	
Step 1: カメラブラケット カメラ本体の底部に（図示せずステップ）ラウンド三脚マウントを固定している2本のネジを取り外します。ネジを保カメラ本体の底部に（図示せずステップ）  カメラ本体の下側にカメラブラケットをマウントする2本のネジを再利用します。	Step 1: カメラブラケット (フック) カメラ本体の底部に（図示せずステップ）ラウンド三脚マウントを固定している2本のネジを取り外します。ネジを保カメラ本体の底部に（図示せずステップ）  カメラ本体の下側にカメラブラケットをマウントする2本のネジを再利用します。		
Step 2: 壁ブラケット取付穴 提供プラスチックアンカーとネジを使用して、（図示しないステップ）壁にウォールブラケットを取り付ける。ウォールブラケットにカメラブラケットを挿入します。ウォールブラケットにカメラブラケットをロックするために設けられたネジを使用してください。 	音響タイルのために12"X23.75"は天井タイル上のタイルブリッジとして使用する合板の部分を天井カット。その間の天井タイルを挟んで、合板にシーリングブラケットを固定し（プラスチックアンカーなし）付属のネジを使用してください。締めすぎないでください。 シーリングブラケットはノート（スロットがあります）：天井のブラケットはカメラに関して横向きにマウント  ハード天井のために - 天井にシーリングブラケットを固定するために消耗品のプラスチック製のアンカーとネジを使用してください。		
Step 3: ウォールブラケット上に装飾的なプラスチック製のカバーをスライドさせ、所定の位置に 	Step 3: 天井ブラケットにカメラとカメラブラケットをスライドさせます。 		
Step 4: 完成取り付け、ケーブルを接続してください。 	Step 4: 完成取り付け、ケーブルを接続してください。 		

トラブルシューティング.....

問題	原因	解決方法
カメラへの電源はありません。	電源アダプタは、電源からか、カメラから切断されている。	カメラ、電源アダプタと電源間の接続を確認してください。何が切断されている場合は、それを再接続します。
カメラは、USB 経由で PC に接続されません。	USB ケーブルが不良です。	新しい USB ケーブルをお試しください
	カメラは時々接続します。	カメラが完全に起動した後にのみ、USB に接続してください。
パンすることができないカメラ、チルト、および/またはズーム。	メニューは、現在画面上に表示される。	メニューを終了した後に再試行してください。
	パン、チルトやズームレンジの上限に達しました。	他の方向に/チルト/ズームをパンしてみてください。
リモコンが動作していません。	リモコンの「カメラ選択」ボタンは、カメラのディップスイッチで設定した「IR アドレス」と一致するように設定されていません。	カメラの設定と一致するように、正しい「IR 選択」番号を選択します。
カメラは VISCA 経由で制御することはできません。	パソコンとカメラ間の接続が間違っています。	このマニュアルのケーブル接続情報のセクションを参照してください。
	送信されたコマンドが正しくありません。	VISCA のマニュアルを参照してください。
カメラは全く機能していません。	カメラからの応答がありませんまたはイメージ。	電源を外し、数分待ってから、もう一度電源を接続してください。再試行してください。



USB 2.0 | RS232 | Power

カメラ技術仕様：

解決：フル HD1920×1080の30FPS

ズーム：3倍光学ズーム

センサー：1/3"CMOS、2.1メガピクセル

視野：45度

レンズ：F=5～50ミリメートルの F2.0-2.8

PTZ：359パン、チルト240

ビデオ：USB2.0

コントロール：RS-232 VISCA では/アウト

リモート：赤外線リモコンの w/ファスト/スローPTZ
コントロール

プリセット：64プリセット

カラー：シルバー/ブラック/ホワイト

保証：1年

新しい USB ドライバを直接 PC 上でカメラをより便利に制御するためのビデオとコントロールの両方を提供しています。必要はありません RS232によって接続しないように！



唯一の699ドルで販売して1080p ビデオと兼用遠隔 PTZ コントロール/ビデオ接続ドライバを打つことができない。